

Farmers Home Mutual 社、保険契約の登録と管理に Adobe Intelligent Document Platform を採用

保険契約の申し込み処理に要する期間を 10 日から 1 日に短縮、
年間のデータ入力コストを約 50 万ドル削減

【2004 年 6 月 1 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2004 年 5 月 24 日）（NASDAQ：ADBE）Adobe Systems Incorporated（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ以下アドビシステムズ社）は本日、Farmers Home Mutual 社が、保険代理店が新規の保険契約やサービスで加入者の登録を行う際に発生するすべての事務処理を自動化するシステムとして Adobe® Intelligent Document® Platform を採用したことを発表しました。このソリューションによって、保険加入希望者の審査が通り、保険契約の条項に同意した際には、Farmers Home Mutual 社は加入者情報の処理に加え、保険契約と保険内容説明書の発行を効率的に行えるようになります。

Farmers Home Mutual 社は自動車、家屋、賃貸、船舶、洪水などさまざまな分野の個人向け保険商品を、ミネソタ州全域にある 300 の営業所の 1,500 人以上の外交員を通じて販売しています。同社の算定によると、Adobe Intelligent Document Platform の採用以前には、年間 27,000 件に上る保険契約の申し込みについて、それぞれ 22 ドルのコストが生じていました。Adobe Intelligent Document Platform を採用することによって、Farmers Home Mutual 社は保険契約の申し込み処理に必要な期間を 10 日から 1 日に短縮し、データ入力コストを年間約 50 万ドル削減することが可能となります。

Farmers Home Mutual 社のエンタープライズテクノロジー マネージャである Frank Raasch 氏は、「Adobe Intelligent Document Platform を当社のオンラインサービスに統合することにより、代理店の提供するサービスが向上しただけでなく、日々の業務コストが大幅に削減されました。アドビシステムズ社のソリューションによって、当社の外交員による商品の提供が可能なかぎり迅速かつ効率的に行えるようになりました。例えば、簡単にアクセスできるオンラインフォームには、基本的な計算を行い、外交員が正しい種類の情報を入力したことを確認する検証機能が組み込まれています」と述べています。

処理の自動化によって、保険契約の申し込み書作成に伴う外交員のデータ入力作業は最小限に抑えられ、すべての情報入力に必要な時間が約 10 分にまで短縮されています。この Web ベースのシステムは登録フォームを瞬時に生成し、必要な加入者情報を各フィールドに入力します。この使いやすさによって、より短時間により多くの保険を販売できるようになるため、Farmers Home Mutual 社の商品は保険を販売する人たちにとってもより魅力的なものとなります。また、Farmers Home Mutual 社では、Adobe PDF（Portable Document Format）形式で新規加入者向けの保険手帳作成を行うために Adobe Intelligent Document Platform を活用していく計画です。この手帳には保険の条項や条件が記載され、印刷して加入者に送付したり、ファイリング用に代理店へ電子メールで送信したりすることが可能です。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、人々のそして企業間のコミュニケーションをより豊かにするために、業界をリードするデジタルイメージング、デザインならびにドキュメント技術のプラットフォームを、一般ユーザ、クリエイティブプロフェッショナルおよび法人ユーザ向けに提供しています。アドビ システムズ社の 2003 年度の売上は 12 億米ドル超でした。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。